

市民活動は まちの未来を 創造する パートナー

発行 静岡市清水市民活動センター
指定管理者 特定非営利活動法人
NPOサポート・しみず
〒424-0943 静岡市清水区港町2-1-1
Tel 054-340-1010 Fax 054-351-5530
mail@shimizu-s-center.org
<http://shimizu-s-center.org>

事業報告

● お役立ち！助成金申請講座 12月15日



毎年要望の多い助成金についての講座ですが、今回は、公益財団法人キリン福祉財団の千葉幸哉さんと、一般財団法人セブンイレブン記念財団の萩原啓吾さんを講師に迎えました。

どちらの助成財団も、市民活動団体のみなさんには馴染みが深く、実際に申請をした事のある方たちも参加しました。

それぞれの財団の特徴や書類作成上の留意点などの講義後、財団ごとの分科会で話し合いました。

「こんな事業をやってみたいが助成の対象になるのか」「以前申請書を出したが採択されなかった理由はどこにあるのか」といった個別の質問に、丁寧な回答をしていただきました。

申請書類の作成はなかなか手間がかかりますが、団体の活動を振り返り、今後について考える良い機会ともなります。わからないことは財団に直接問い合わせると対応してくれます。ぜひチャレンジして下さい。応募やその結果の報告をお待ちしています。

● 会計ソフト体験セミナー 1月18日

NPO法の改正の中で、会計報告が収支計算書から活動計算書に変わりました。センターに寄せられる相談のうち、実務に関わる内容で圧倒的に多いのが会計相談です。その中で予算規模が比較的多い団体には、会計ソフトの導入を勧めることもあります。活動計算書に対応する会計ソフトを体験していただくために、リマチ株の杉本達也さんを講師に、会計ソフトの体験講座を開催しました。参加した団体から、便利なソフトを体験できて良かったと感想をいただきました。年度末で決算の準備もありますね。センターにもお気軽にご相談ください。



センター事業のご案内

しみずまち・コレ シリーズ3



● 大学生と行く くさなぎdeさんぽ

再開発中の清水草薙駅周辺は、まだ今注目のスポットの一つ。地元大学生が太鼓判を押す店舗や、マルシェを巡ります。

日 時：2月23日(日) 9:00～12:00

集 合：JR草薙駅前

参加費：100円(保険代)

定 員：20名 定員になり次第締め切り

お知らせ

● 平成26年度センター事務ブース入居団体募集！

立ち上げ期や拡大期の市民活動団体を支援する事務ブースです。活動を充実させ広げるために活用してください。

利用料 1ヶ月 5,000円

募集締め切り 平成26年2月28日

詳しくは、センターまで

清水市民活動センター利用状況

利用者は、11月1,781人、12月989人でした。

地域メディアとの協働

清水市民活動センターはパーソナリティとゲストをコーディネートし、情報を提供する役割を果たしています。

エフエムしみず

「しみず市民活動センター情報」 2月の出演団体

76.3MHz 毎週火曜日 9時10分～10分間

● 2月4日 清水TA研究会

2月13日に開催する、心育て(こそだて)教室「陶芸手びねり体験 カップ作り」のご案内

● 2月11日 清水おやこ劇場

2月13日開催の、「おやこで一緒に絵本とわらべ歌を楽しむブチ講座」のお知らせ

● 2月18日 カウンセリングルーム凜

女性支援の活動紹介と、今後開催される「データDV」の講演会についてご案内

● 2月25日 NPO法人ヤング・カレッジ

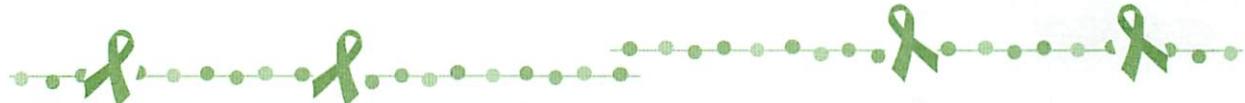
団体の活動紹介と、4月から開講される講座のご案内

リレートーク 港の風 - 29 -

内閣府調査によれば、10人に一人の割合で、DV被害にあっている方がいると言われています。また、静岡市が平成24年に実施した「男女間における暴力に関する実態調査」では、8人に1人が何らかの被害を受けていることが報告されています。

この現実の中、様々な悩みを抱えた女性たちに寄添い、女性や子どもの生きやすい社会の実現を目指して活動している、横山由佳子さんにお会いすることができました。

取材2014年1月10日 担当 望月



● パープルリボンに想いをつないで

特定非営利活動法人 Safety First静岡 代表理事 横山由佳子

2001年、配偶者暴力防止法が施行され、県内の各市町でDV被害に関する相談が始まりました。それまでDVの相談は多くは夫婦喧嘩として対応されてきました。支援者側の知識やスキルが十分とは言えない状況の中、孤立しがちだった女性の支援をする相談員や支援者が、お互いにサポートし繋がれるグループを作りたいと、相談員の有志で任意団体Safety First静岡を立ち上げたのが始まりです。その後、相談員の養成や勉強会、地域にDVの支援者を増やすための講座、講演などを重ねてきました。

2009年の法人化以降は、2010年から静岡県男女共同参画センター女性のための相談業務を受託しています。このほか、2011年からは、内閣府主催の「東日本大震災被災地における女性の悩み・暴力（集中）相談事業」に協力し、相談員を被災地に派遣。相談事業を通して知った女性の問題や困難な状況を、どうしたら女性自らが力をつけ、解決していくのか、私たちにできることは何かを常に考えてきました。

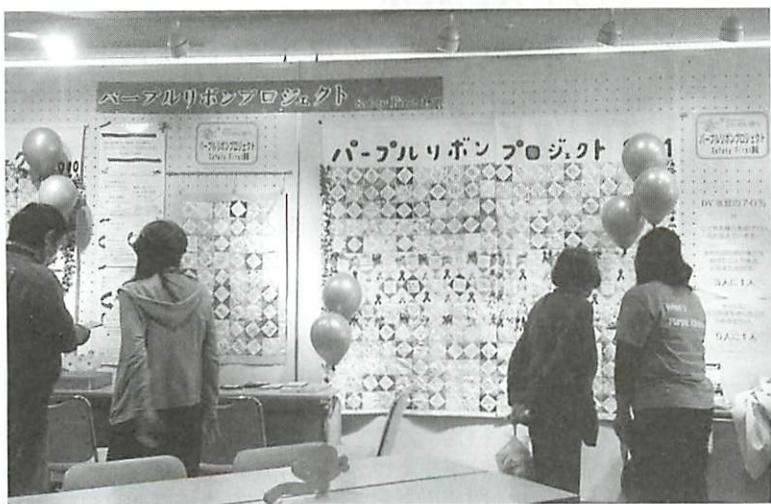
私たちの活動の基本には、「女性の生き難さは個人の問題ではなく、社会の問題である」というフェミニストカウンセリングの考えがあります。「相談」というと、個人的な悩みや問題の解決と考えられがちですが、それぞれの女性の問題解決をサポートするだけでなく、DVなど女性に対する暴力は、女性全体の問題であり、私たち自身の問題であると考え、活動しています。

これまで、なかなかメンバーが増えていかない時期もありましたが、ここ数年間は、講座を続けてきたおかげで、関心を持ち実際に活動をしていきたいというメンバーも増え、NPO活動の幅が広がってきました。今後は、支援者の養成、被害者支援に加え、暴力を許さない社会を作っていくための啓発や教育にも力を注いでいきます。まずは、若者の交際相手との間で起きる暴力、「デートDV」の啓発のためのプログラムを作り、中学生・高校生を対象として、学校などへ出向き、講座を行なっていく予定です。

また、女性への暴力根絶を目指す国際的な運動「パープルリボンプロジェクト」に賛同し、もっとたくさんの



啓発講座で講義中の横山さん



たくさんの想いを込めたメッセージをキルトに綴って
—静岡市女性会館にて

人にDVなどの女性への暴力や、DVの忘れられた被害者であるこどもたちに関心を持っていただきたいと思い、活動を続けています。行政のイベント等で、「女性への暴力根絶」を訴え、関心を持ってくださったお一人おひとりの、「暴力を許さない」という思いを布に書いていただいたものを一枚一枚つなげ、毎年メッセージキルトを作成しています。皆様の思いをつなげ広げていくことで、「暴力は許されない」とだれもが当たり前のように思う社会を目指し、これからも活動していくたいと思います。

※横山さんは、静岡県でただ1人の日本フェミニストカウンセリング学会認定のフェミニストカウンセラーでもあります。

市民活動見てある記

市民活動の現場の様子をお伝えするこのコーナー。
今回は、市民活動団体と市が協働で行ったこんな企画をお伝えします。

● 動物園へ行こうよ！

—静岡市協働パイロット事業—

いきもの企画・静岡市立日本平動物園

協働パイロット事業は、静岡市が市民活動団体との協働を進めるために行っている事業で、審査によって採択された文字通り実験的・先駆的な企画提案を、市とともに実施していくものです。

いきもの企画

橋詰茉莉亜さんとその友人たちが立ち上げた「いきもの企画」は、2011年発足の構成メンバーも含めて、とても若い団体です。大の動物園好き、が高じて、市民にもっと楽しく「いきもの」を伝えたい、地元の動物園、水族館をもっと好きになって欲しい、すべての「いきもの」が主役になってほしいと、活動しています。

主にデザインを専門とする団体で、いきものをモチーフに、普通とは一味違ったマニアックで面白い冊子やグッズを作っています。また、動物園ガイドツアーを企画して、普段では見逃してしまう見学ポイントの解説や、意外ないきものの生態を参加者に伝えています。メンバーは、全国各地の動物園・水族館に出かけ、さらなる情報収集に余念がないそうです。

そんな彼女たちが、静岡市の動物園のもっと注目してほしい、と市にプランを出しました。

『もっとメモ』でもっと動物観察



協働パイロット事業の窓口は、静岡市男女参画・市民協働推進課。協働相手の動物園とのコードイネートをする職員と綿密に打ち合わせ

完成！『もっとメモ』

作成にあたっては日本平動物園の協力を得、飼育員の方へのインタビューや専門的な確認、ガイドボランティアさんへのヒアリングなどを行いました。これによって、より詳しい、動物園が伝えたい内容を盛り込むことができました。

右の写真が、「動物園愛」満載の『もっとメモ』です。採択されてから完成まで予定より多くの時間を費やしましたが、思わず手に取ってみたくなる装丁です。表紙を飾るいきものたちは、確かに目立ちにくいかもしれません、こんなふうにスポットがあたると見事に主役に変身します。

「日本平動物園でこのメモを手に取った人が、メモを見ながら園内を回り、そしてメモを片手にまた来てくれれば、とても嬉しいことだと思っています。」：橋詰

いきもの企画 <http://www.ikimono-kikaku.info/>



日本平動物園のガイドツアー

今回の提案は、日本平動物園と協働でおこなう「動物園メモでもっと動物観察『もっとメモ』作成事業」です。

動物園という限られた環境にあっても、小さかったり地味だったりするいきものを、気づかず素通りしてしまう人や、動物園が提供している情報と間違った認識をしたまま帰ってしまう人などをよく見かけます。知つみると、面白くて興味深いいきものたちが、知られていないことで脇役にもなれないというのは、とてももったいない。普段光の当たらない、小さく目立たないいきものたちに光を当て、主役にしたい。知ることで愛着がわき、何度も会いに行きたくなるのではないか、との思いからの提案です。

具体的には、日本平動物園にある4施設「夜行性動物館」「熱帯鳥類館」「爬虫類館」「フライングメガドーム」の、現状よりも詳しく、動物図鑑よりも楽しく、印象深く学んでもらい、存在すら知らないかったいきものにも魅力があることを知つもらえるためのガイドブックメモの作成です。



NPOワンポイント

● 税金、ちゃんと払っていますか？

-N P O法人と税金-

非営利だから、税金を払う必要は無いと勘違いしている方はいませんか。

N P O法人に関する税金は、法人税、法人住民税(市・県民税)、法人事業税、消費税、固定資産税などがあります。

国税である「法人税」は、法人税法に規定された「収益事業」から生じる所得に対して課税されます。内閣府のN P O法人ポータルサイトで各N P O法人の活動計算書を見ることがあります、明らかに「収益事業」をしているのに、「租税公課」や「法人税」などの勘定科目が無い場合やゼロ円だと、つい心配になってしまいます。

地方税(法人住民税(法人税割)及び事業税)も、収益事業から生じた所得に対して課税されます。また、法人住民税(法人税割)は、所得の有無にかかわらず原則として課税されます。

ただし、税法上の収益事業の34業種をやらない法人は、均等割りの減免申請を、市及び県に届出することで非課税になります。

法人税法上の収益事業

物品販売業等の下記に掲げられる事業で、継続して事業場を設けて行われるものをおいいます。(法人法2十三、法人令5①)
物品販売業、不動産販売業、金銭貸付業、物品貸付業、不動産貸付業、製造業、通信業、運送業、倉庫業、請負業、印刷業、出版業、写真業、席貸業、旅館業、料理店業その他の飲食店業、周旋業、代理業、仲立業、問屋業、鉱業、土石採取業、浴場業、理容業、美容業、興行業、遊技所業、遊覧所業、医療保健業、一定の技芸教授業、駐車場業、信用保証業、無体財産権の提供等を行う事業、労働者派遣業

平成25年度第2回利用登録団体連絡会議のお知らせ

2月21日(金) 19:00~ 清水市民活動センターで開催します。登録団体のみなさま、ご出席ください。

しみず・コレなあに?

その5



答え：久能山東照宮300年祭記念塔

徳川家康を祀る国宝久能山東照宮は、1618年に完成しました。1915年(大正4年)、東照宮300年祭が大々的に行われ、この記念塔もその折りにつくられました。碑文には、家康遺訓とともに、江戸踏切より東照宮まで「十一糺」と記されており、里程標であったことがわかります。

その位置は三遷され、現在はJR清水駅江戸口に設置されています。また、同様のものがJR静岡駅南口にも残っており、300年祭の盛大さが偲ばれます。

2015年には400年祭が予定されており、再び注目のスポットになるかもしれません。

センター日和

スタッフがあ伝えする

清水市民活動センターの きのう・きょう・あす
寒いせいか、2月は市民活動団体のイベントは少ないようです。こういう時こそ、たまたま実務を片付ける、団体の今後を皆でじっくり考える、良い機会ですね。市民活動センターも相談を受け付けます。

さて、2月と言えばバレンタイン。日頃は活動に忙しい方も、こんなふうにこのイベントを楽しんでみてはいかがですか。

例えば、イラクや東日本大震災被災地の子どもたちへの支援となるチョコレート募金。可愛い缶に入ったチョコレートを購入すると、その一部が募金となります。あるいは、日本全国いっせいに「フェアトレードチョコ」を買おうと呼びかけているNGOもあります。このNGOは世界の子どもたちを児童労働から守る活動をしています。最近よく耳にする「フェアトレード」とは、「発展途上国の生産者の暮らしを支えること」を目指した取り組みです。その基準には、「子どもの権利の保護」および「児童労働の撤廃」も盛り込まれています。

さりげなく、こういうチョコを渡すのもオシャレかも。

磯谷千代美



(特)日本イラク医療支援ネットワーク
のバレンタイン用チョコ缶